

M O N T H L Y

vol.21

U P

色の温度が引き起こす不思議な力。



たとえば、太陽の光の下で見たポスターを
夜、蛍光灯の下で見たらなんとなく印象が違う。
そんな経験はありませんか？
色は組み合わせや光の具合でその表情を微妙に変化させます。

日本人が好きな花のひとつ、桜の花びらは実は鮮やかなピンクではない。部屋のインテリアの色次第で
体感温度は変化する。色は使い方次第で、より効果的な演出をすることができます。
今回は色の不思議、心理的效果をご紹介します。

年に一度一週間ほど、春の季節にだけ咲く花、桜。
その一瞬の華やかさと散りゆくさまのはかなさが、
古くから日本人の心をとらえてきました。桜の花
といえど誰もが華やかなピンクを想い浮かべます。
しかし実際には微かな色、それも白に限りなく近い
淡いピンクです。これは実際の色よりも、その
特徴的な色が強調されて記憶に残る記憶色（ある
いは常識色とも）という現象によるもの。このこ
とにより桜の色は鮮やかなピンク色だと思
い込みが生まれるのです。カラー印刷の製版段階
においては、あらかじめこの記憶色を考慮し、人
の記憶にある色に近づけることで、本物よりも本
物らしい味の印刷物をつくることができます。空
は空らしく、桜は桜らしく、という訳です。

もうひとつ色の面白い性質に、「寒色」「暖色」があ
ります。青や緑など見た目が冷たく、クールな印
象を与える色を「寒色」、赤や橙、黄など暖かく明
るいイメージを与える色を「暖色」と呼びます。こ
の色の違いは感じる温度に影響を及ぼすため、さ
まざまな形で暮らしの中に取り入れられています。
たとえば、扇風機の羽根にはブルー系の色を使う
ことで、より涼しさを感じられたり、インテリア
を暖色系でまとめることで暖かなイメージを感
じさせたり。寒色と暖色を使い分けることで、最
大3度の心理的な温度差を感じるとも言われてい
ます。

また、色を見るうえで色温度も重要な要素のひと
つ。ものを見るためには光が必要なことは周知の
事実ですが、この光源の色味を温度の数値で表現
したものを色温度と言います。ろうそくの炎は芯
に近いほど赤く温度が低い、上の部分ほど青白い
色で温度が高い。このように色と温度には密接な
関係があります。この色温度の単位をK（ケルビン）
で表わします。

色温度は数値が低いほど赤色光の量が多く赤み
がかかった光で周りを照らし、数値が高いほど青色
光の量が多いため青みがかかった光で周りを照ら
します。つまり色温度の低い照明を使うことで、
寿司屋なら魚の赤身をよりおいしく引き立て、パ
ーなら落ち着いた雰囲気醸し出すことができます。
逆に色温度が高い照明を使用すれば、先進的でクー
ルな印象を演出することができます。

色を見るために最適な光量として、日本印刷学会
は推薦標準光源を5000Kとしています。この数値
は正午の平均光と同程度の明るさ。他に40Wのタ
ングステン電球は2700K、白色蛍光灯は4300K、昼
光色蛍光灯は6500K程度です。適切な環境下で色
を見なければ、刷り上がってきた印刷物を見た時
に、色校正と微妙に違うなんてことも。人は見た
目じゃありませんが、印刷物は見た目も重要。色
の不思議なパワーを上手に利用して効果的な印
刷物づくりを心掛けたいものです。





<http://www.sezax.co.jp>

□ 本社・工場	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03(3758)2511(代) FAX 03(3758)2754
		営業専用 FAX 03(3758)2544
□ 渋谷コア	〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル6F	TEL 03(3400)9211(代) FAX 03(3409)7315
	5F	TEL 03(3400)9401(代) FAX 03(5468)9253
□ マニュアル企画部	〒146-0091 大田区鵜の木2-9-7	TEL 03(3758)2591(代) FAX 03(5482)2777
□ 下丸子工場	〒146-0092 大田区下丸子2-20-4	TEL 03(3758)2511(代) FAX 03(3758)8850

株式会社セザックスクリエイティヴ

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)4971(代) FAX 03(3409)2732

株式会社セザックスインターナショナル

〒150-0002 渋谷区渋谷3-19-1 渋谷オミビル2F TEL 03(3409)0527(代) FAX 03(3409)6610



この小冊子には環境にやさしい大豆油インキを使用しています。

この小冊子は再生紙を使用しています。